

輸送ソリューション 事業戦略

2010年8月18日

富士電機ホールディングス株式会社

1. 事業概要

2. 市場動向

3. 事業方針

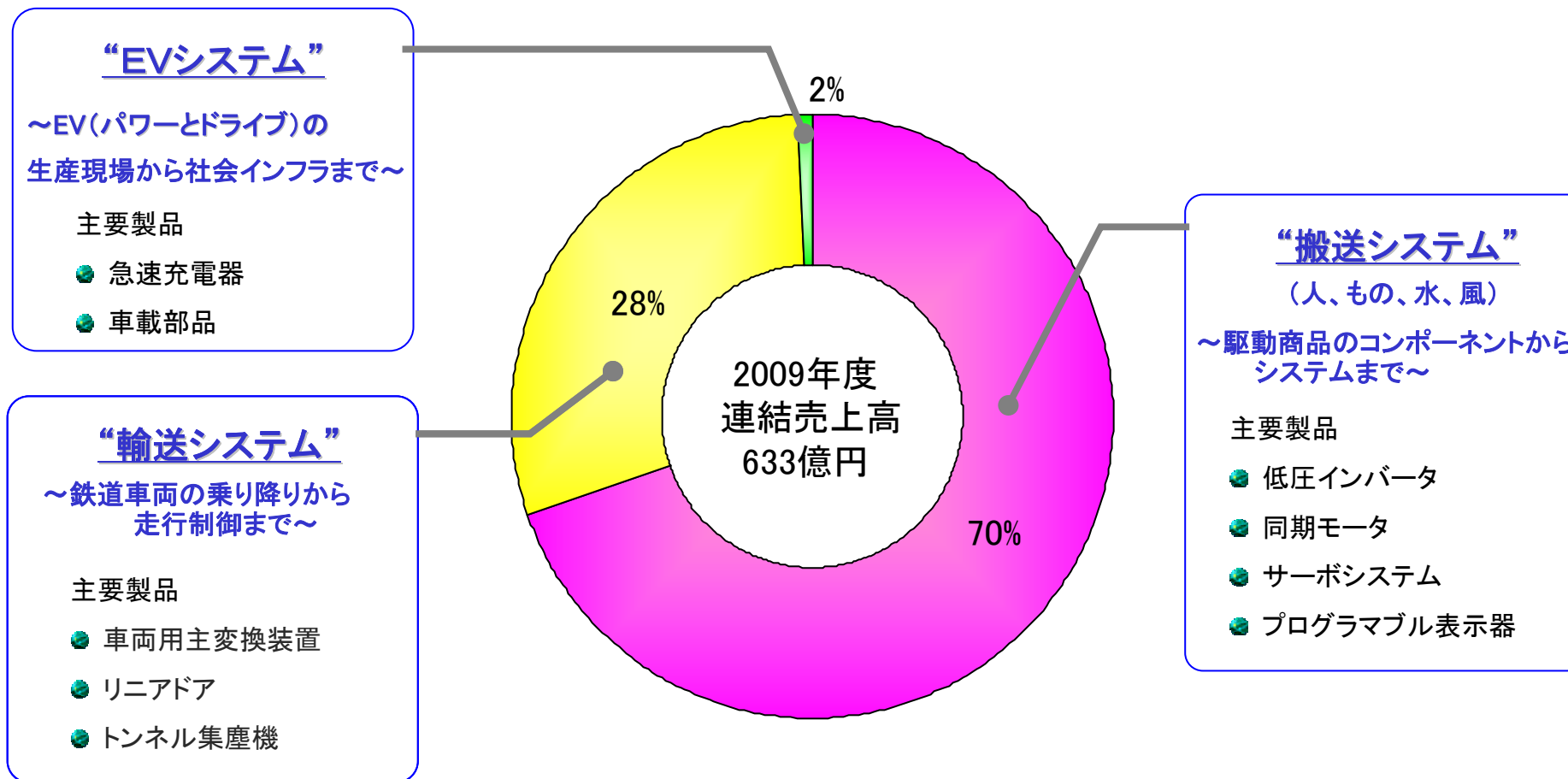
4. 成長戦略

5. 業績動向



事業構成

コア商品とエンジニアリングで環境に優しい輸送ソリューションを提供



主要製品

	EVシステム	輸送システム	搬送システム
主要製品	自動車搭載製品、充電器など パワートレイン  IGBT-IPM EV、HEV  急速充電器	車両用主変換装置、リニアドア、 船舶用推進機、交通受変電、 トンネル集塵機など  リニアドア  トンネル集塵機  ジェットファン	汎用インバータ、サーボシステム、 モータ、プログラマブル表示器 など  低圧インバータ 同期モータ  サーボシステム プログラマブル表示器

1. 事業概要

2. 市場動向

3. 事業方針

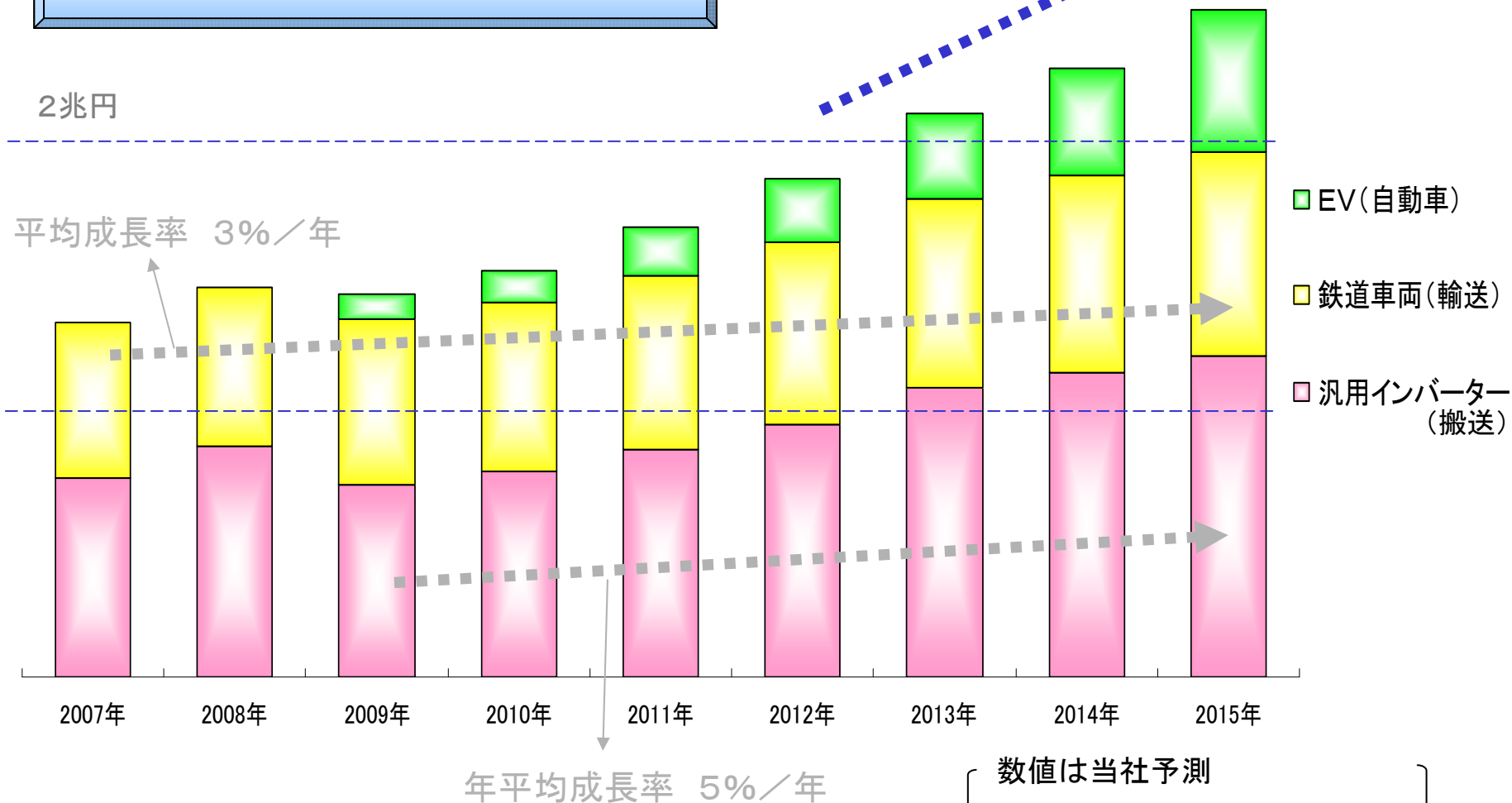
4. 成長戦略

5. 業績動向

主要製品市場動向

2012年度以降急拡大が予測されるEVシステム関連の製品拡充を注力する

急成長 20%/年



〔 数値は当社予測
IMS, UNIFE, 富士経済を参照 〕

1. 事業概要

2. 市場動向

3. 事業方針

4. 成長戦略

5. 業績動向

事業方針

<2009年度 総括>

事業の体質強化

- ・不況に負けない事業への体質転換
- ・車両協業推進

<2010年度 事業方針>

競争力強化

- ・販売体制の強化
(中国、東南アジアの強化)
- ・生産能力の増強
- ・コストダウンの加速

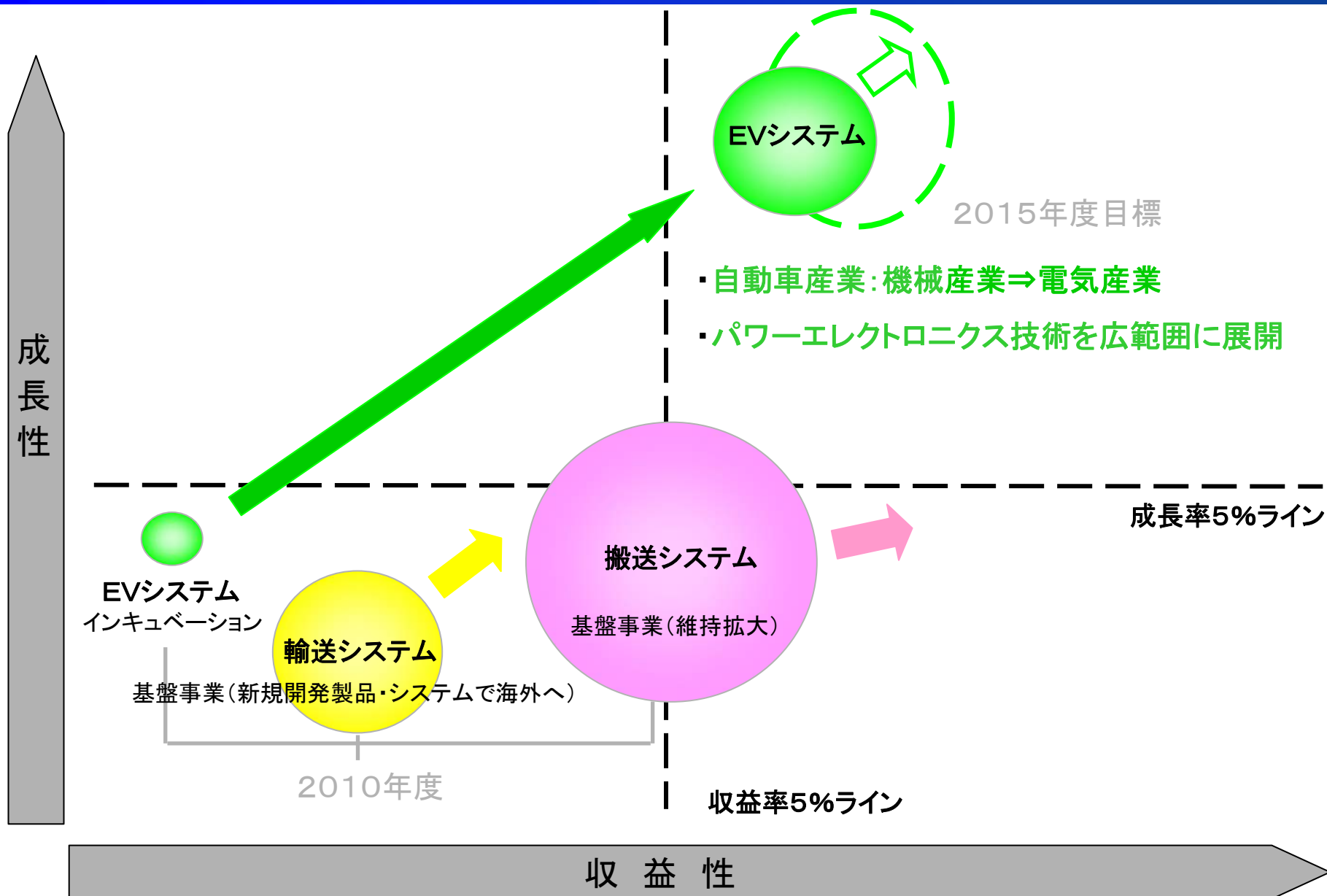
インキュベーションの推進

<目指す姿>

“輸送”事業において
世界市場で認知される
“電機システム
プロバイダー”へ

分野	‘10年度の位置づけ	‘10年度の施策
EVシステム	インキュベーション 『ブランド認知』	“充電インフラ”“車載品”で市場参入 中国拠点の整備と強化(開発、営業、生産、サービス)
輸送システム	グローバル化への助走	グローバル車両(国際規格対応システム)の開発促進
搬送システム	事業拡大 『販路拡大』	アジアでの営業力強化 生産能力の増強(海外生産シフト) コストダウン推進(海外現地調達化)

事業ポートフォリオ



- ・自動車産業: 機械産業⇒電気産業
- ・パワーエレクトロニクス技術を広範囲に展開

『アジアに注力』～中国を徹底強化

● 搬送システム

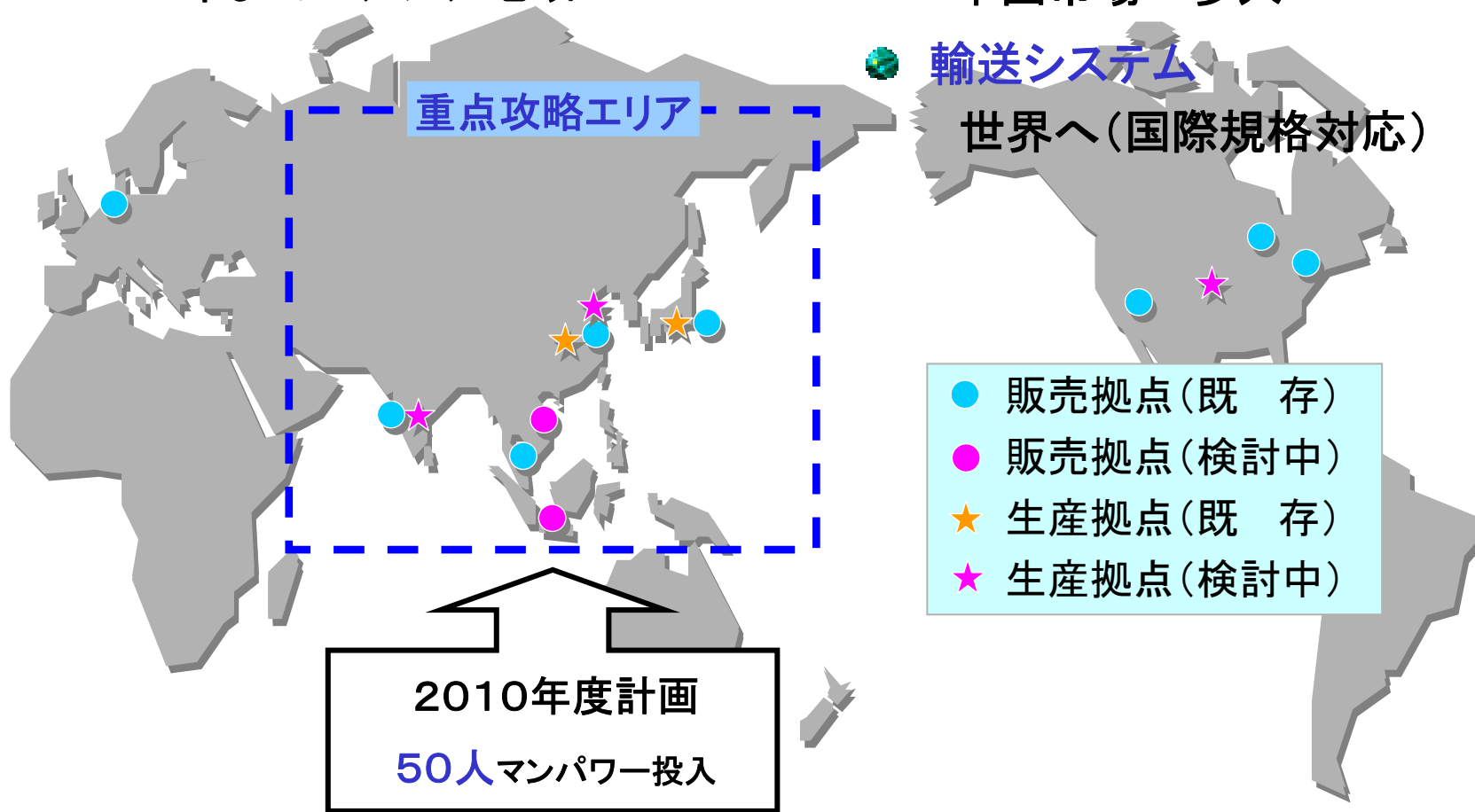
2015年までにアジア地域No.1へ

● EVシステム

中国市場へ参入

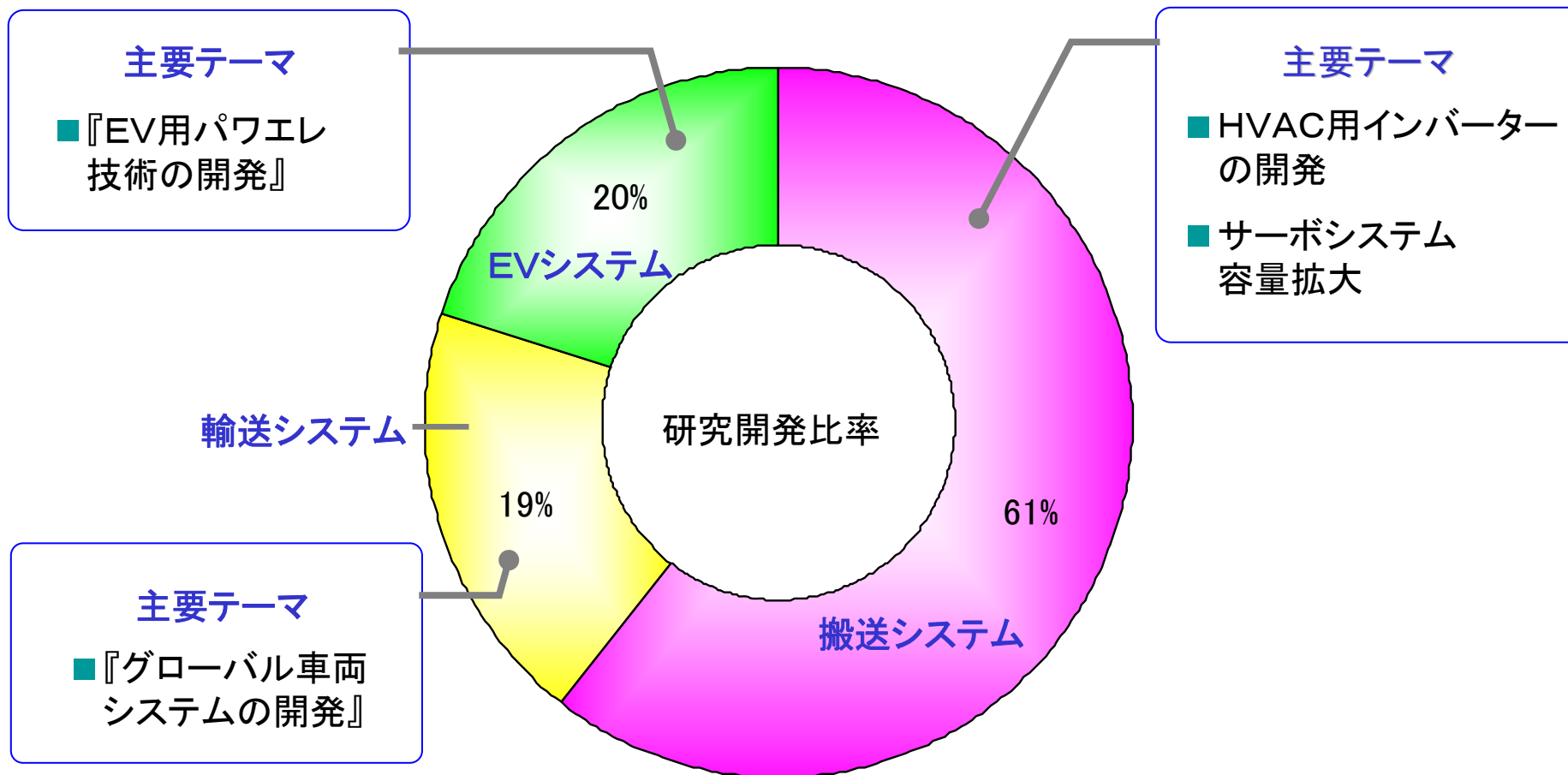
● 輸送システム

世界へ(国際規格対応)



研究開発

EVシステムに重点配分



1. 事業概要

2. 市場動向

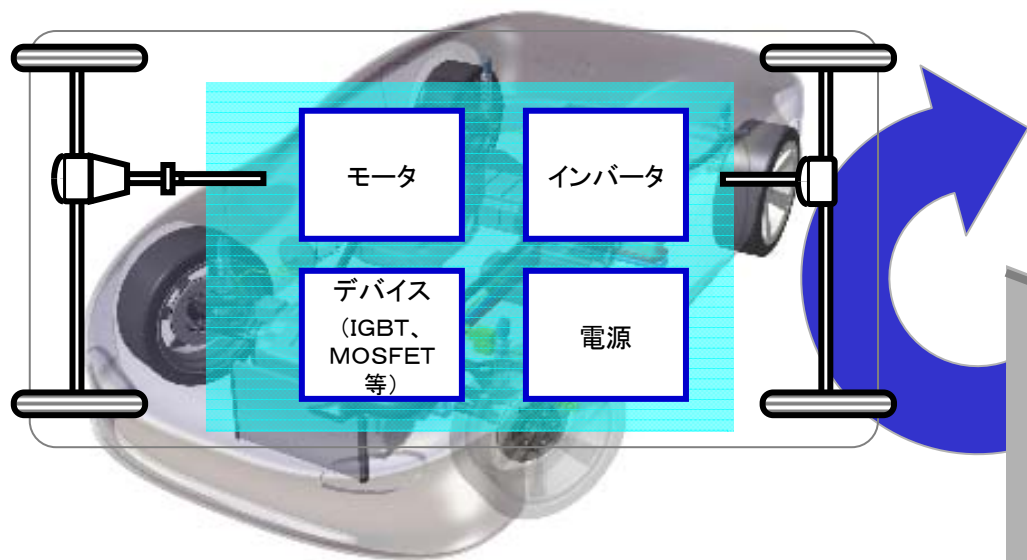
3. 事業方針

4. 成長戦略

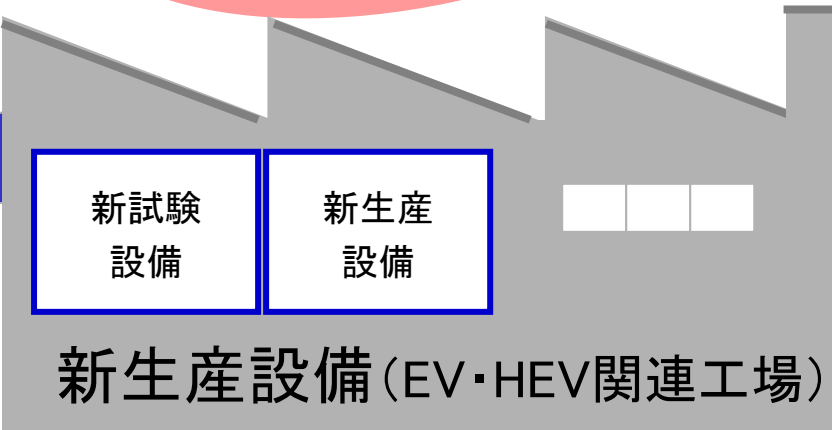
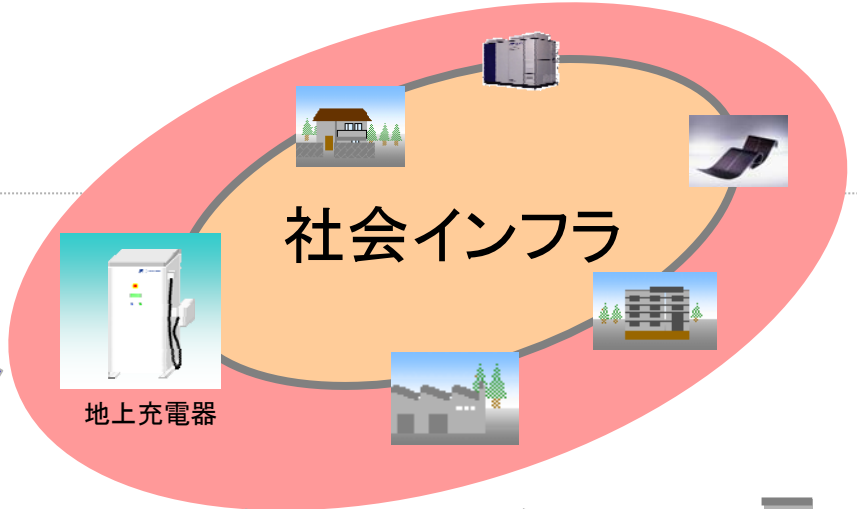
5. 業績動向

電動化・高電圧化に伴い、車載システム・新生産設備・社会インフラ が大きく変わる ⇒ ビジネスチャンス！

- ・パワーデバイス技術、パワエレ技術、安全回路技術を駆使した車載システム
- ・社会インフラとしてのEV充電インフラシステム
- ・EV化に伴う、新生産設備・新試験設備



車載システム



産業用インバータ・産業用電源で培った技術をベースに、 中速～急速充電器市場のシェアNO.1を目指す

- ・産業用製品(インバータ、電源)応用による徹底した低コスト化
- ・全国規模のサービスネットワークの提供(電源、リテイル部門との連携)
- ・幅広い営業リソース(自治体、道路、自動車、店舗流通)の活用


急速充電器 リリース

電気自動車用急速充電器:FROシリーズの発売について

富士電機ホールディングス株式会社(代表取締役社長:北原謙吉)傘下の中核事業会社である富士電機システムズ株式会社(東原誠品)と
東電システムズ株式会社(白倉三雄)は、世界的に普及する電気自動車用急速充電器の開発を完了し、本日より発売開始いたします。

1. 特長

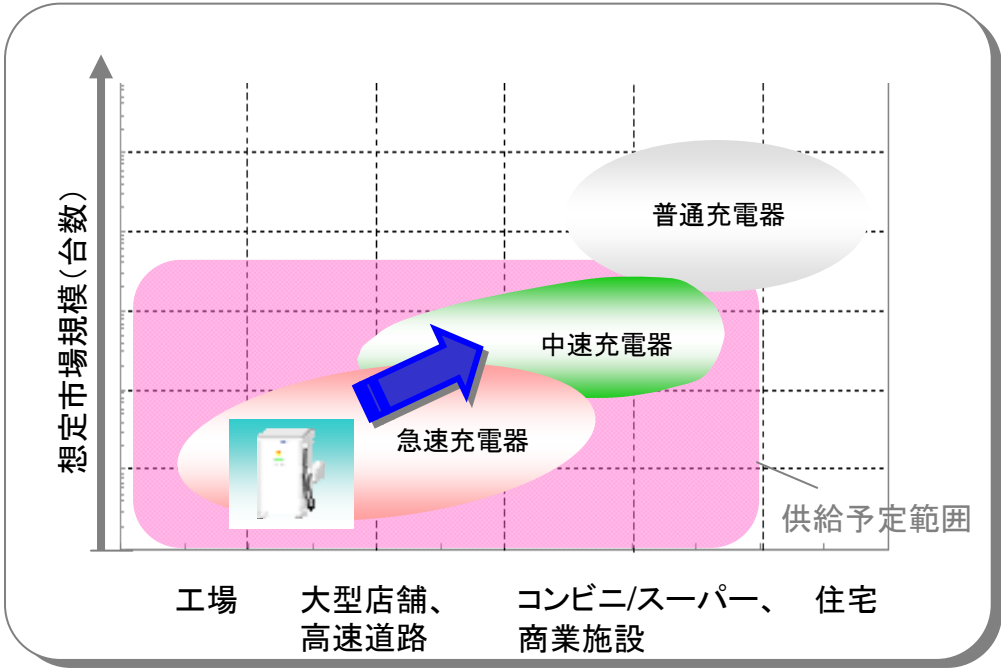
- ① 短時間充電
約30分での充電の約80%が充電可能。
- ② 簡単操作
お客様が操作性を考慮し、シンプルな操作で充電を実施。
- ③ 安全設計
過電圧防止、火災防止、通信異常検知など安全性についても十分考慮。
- ④ 設置環境に合わせたデザイン



中速充電器 リリース予定(2010年度)

お客様ごとへ様々な付加価値の提供

新たな社会インフラ市場の創造

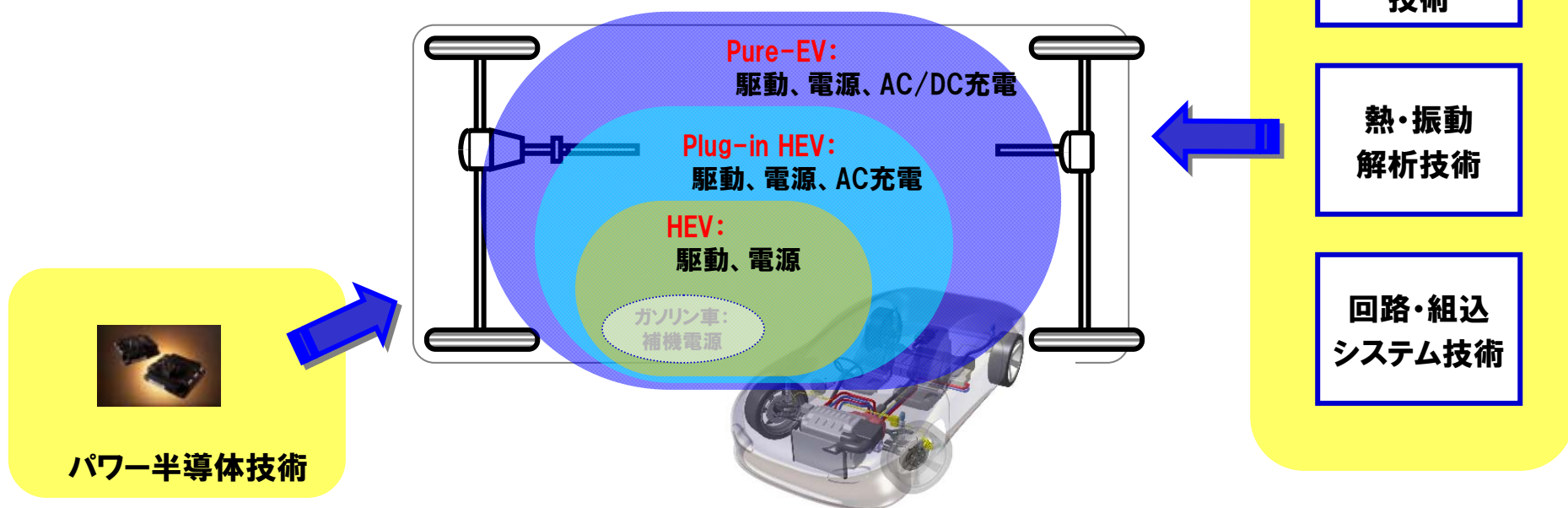


環境対応車の電動化・高電圧化に対応して、 広がる車載パワー機器の要求にタイムリな対応を目指す

- ・車載パワー半導体技術とパワエレ技術のシナジーによる新商品開発力の強化
- ・グローバル展開を見据えた、中国拠点の整備

～ ガソリン車から環境対応車へ

★ 低電圧システム(12V系)から、高電圧システム(数百V系)へ

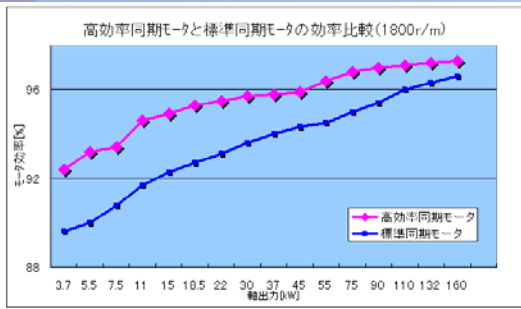


高効率同期モータ + 最先端SiC搭載インバータ = 更なる省エネに貢献

SiC: Silicon Carbide

高効率同期モータ

標準同期モータに対し更に高効率な同期モータ(効率:対標準 ▲2P :75kW機)



SiC搭載インバータ(開発中)

従来製品に比べ大幅に損失を低減(従来比1/3)

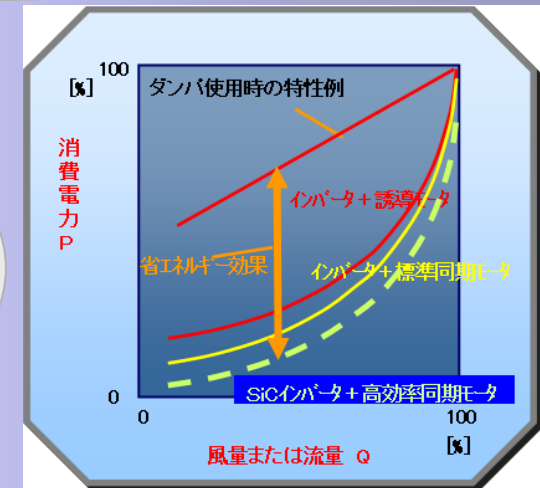


(イメージ)

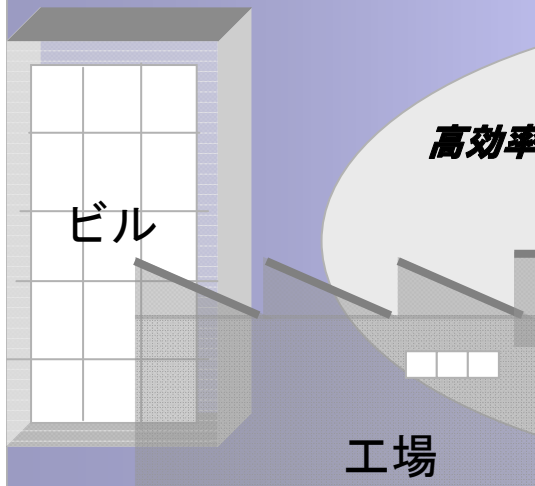
高効率システム (高効率同期モータ + SiC搭載インバータ)

適用例

- ・インテリジェントビルの空調
- ・エレベータ・クレーンシステム
- ・工場内空調、各種設備・装置



省エネ効果イメージ(モータ容量により効果は異なります)



鉄道車両における電機システムプロバイダーへ

■ 海外市場への本格参入

- 新国際規格(IEC61375)に対応する車両情報伝送システムの開発
 - ⇒ 国内外車両メーカー・鉄道事業者への拡販
- 海外拠点(製造・販売・サービス等)の拡充 ⇒ 中国・米国への展開

■ 製品パッケージ戦略(品揃え)によるカスタマーサービス向上

- 従来製品の競争力向上 ⇒ プロパルジョン、APSシステム、リニアドア
- 新規製品の開発製品化 ⇒ 車両情報伝送システム



1. 事業概要

2. 市場動向

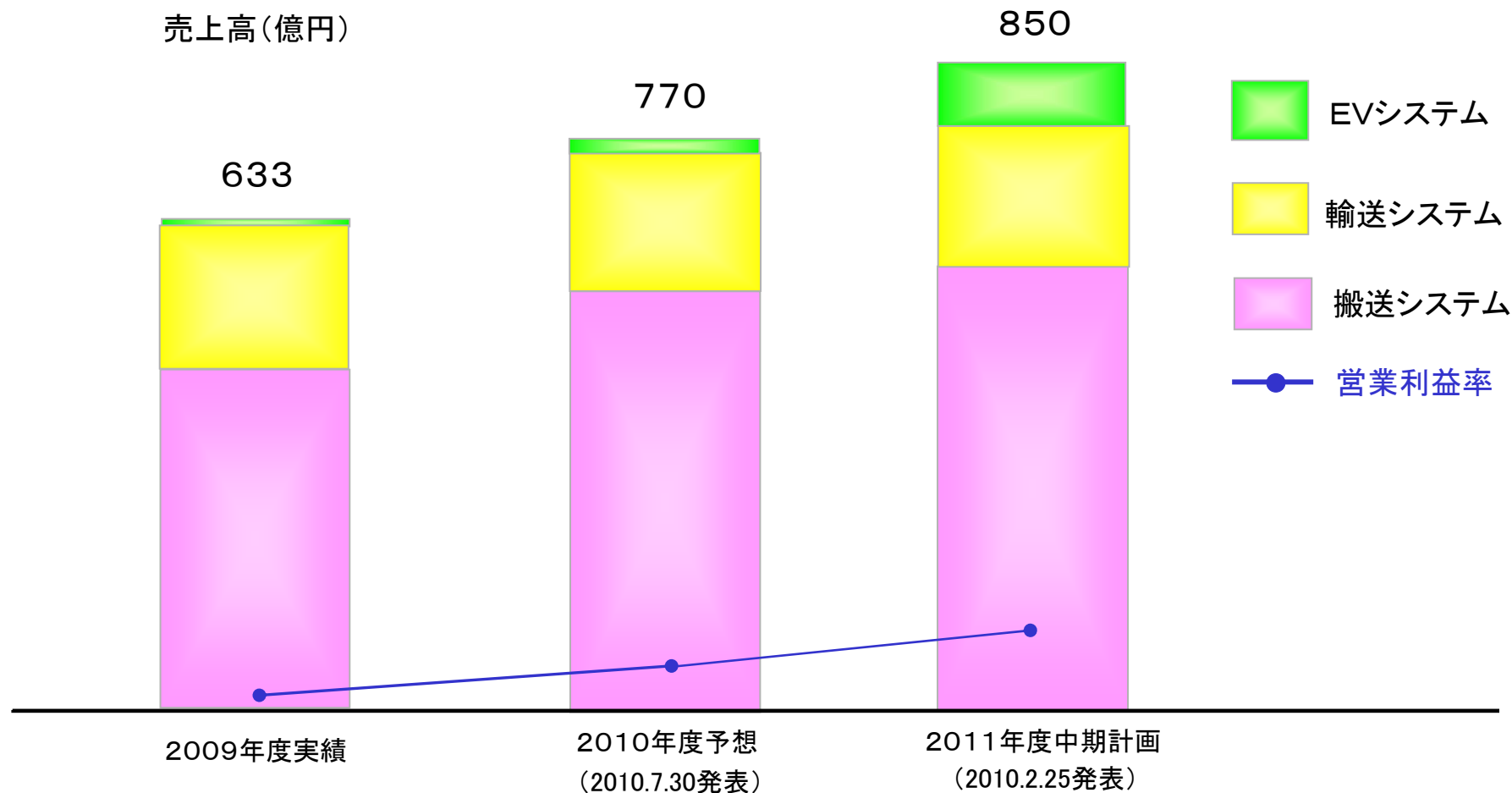
3. 事業方針

4. 成長戦略

5. 業績動向

業績動向・目標

2011年度中期計画
売上高850億円、営業利益率8%を目指す



<営業利益率>

2%

4%

8%

注 記

1. 本資料および本説明会に含まれる予想値および将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性および事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
2. 本資料は、情報の提供を目的とするものであり、弊社の株式の売買を勧誘するものではありません。
3. 目的を問わず、本資料を無断で引用または複製することを禁じます。